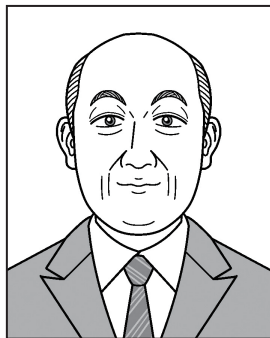


謹賀新年 日生研営業部から皆様へご挨拶

取締役 営業部本部長 乙訓 篤司



謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は国際情勢の不安定化や物価高騰、鳥インフルエンザや豚熱の再拡大、さらには野生動物による被害など、畜産業界にとっても試練の年となりました。弊社が無事に新年を迎えることができたこと、皆様よりの信頼とご支援によるものと深く感謝申し上げます。本年も「安心・安全な畜産の未来」を支えるべく、より一層の品質とサービス向上に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。そして本年が皆様におかれまして、更なる発展の年になりますようご祈念申し上げます。

最後に私事：更に年を重ねるので、お世話になった社会に小さいことでも貢献して参りたいと思います。

営業部副部長・北海道担当 販売推進室長 加園 岳大



明けましておめでとうございます。本年も変わらずよろしくお願いいたします。2026年の干支は午（うま）年ですね。馬は本来、常に前進する動物であり、後ろを振り返らずに前へ前へと進むその姿は、夢に向かって突き進む人の象徴でもあります。2026年という新しい年を「挑戦」「目標」「飛躍」の3つのスローガンを自分に掲げて頑張ろうと思います。また午年でも60年に一度の丙午（ひのえうま）の年だそうです。火の情熱と熱い変化の年となるそうなので60年に一度の大チャンスを感じたいと思います。自分事ですが2025年はダイエットに成功しました。リバウンドに気を付けゴルフに登山にマラソンと50歳代を楽しみたいです。

東エリア長・南東北・新潟・北関東地区・長野担当 関 淳一



まずは、担当エリアが大幅に拡大して以降、なかなか定期的な訪問ができておらず誠に申し訳ございません。この場を借りて深くお詫び申し上げます。1回でも多く顔をお出しできるよう工夫して努力してまいります。

さて、今では『人生百年時代』という言葉も当たり前になってまいりました。私事で大変恐縮ではございますが、本年は、それでいうところの折り返し地点 五十路を迎える大きな節目の年になります。『五十にして天命を知る』という有名な一節の意味を熟慮し、充実した一年を過ごしていきたいと考えておりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど 宜しくお願い申し上げます。

西エリア長・東海北陸・北九州地区担当 門馬 望

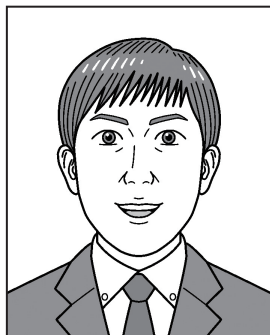


昨年は豚熱の被害があり、不安が頭にありました。

令和八年の十二支は午年（うまどし）です。十干の丙とあわせると干支は丙午（ひのえうま）となり、勢いにあふれ活動的な年を意味する様です。前回の丙午 1966年以來となります。

馬といえば、私の姓である「門馬」の名字は福島県が最も多く、相馬藩の有名氏族が名前の由来とされています。私の父も福島県出身です。その相馬家は、平氏の一門でした。平氏といえば平家物語の冒頭「驕れる人も久しからず」の一文が思い出され、他人事にはできません。今年は勢いよく前進しつつも、謙虚さを欠かさない、そんな年になればと思います。

青森・秋田・岩手担当 二見 裕樹



社会人になり20年以上が経過し、AIと言えば鳥インフルエンザを連想していましたが2026年はAI (artificial intelligence) を業務にも取り入れなければならない1年になると想像しています。中年の身ですがAIを使いこなす為に年齢の若い方にも学ばせてもらいたいです。本年も御指導御鞭撻の程宜しくお願いします。

群馬・埼玉担当 高野 忠士



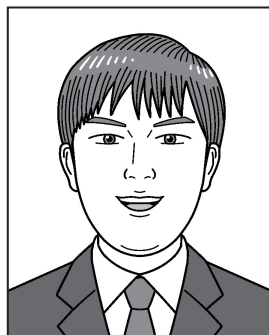
昨年夏に中途で入社を致しまして5カ月が経ちました。40歳になって初めて畜産業界でのお仕事に携わりましたが、養豚業のことを0から学び、日々養豚という仕事の奥深さを実感しております。今年は直近10年間のベスト体重更新も目指し、ダイエットに全精力を注いでまいります。本年も宜しくお願い致します。

千葉・神奈川・山梨担当 大友 茂



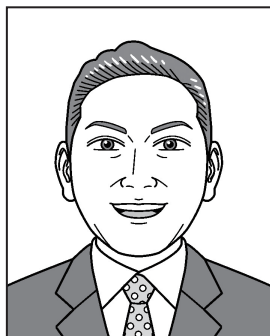
昨年は、世間的に変化が多かったかと思います。
私的には、全くその変化に対応ができません。
この御挨拶文は流行りのAIでとていましたが、いまひとつ。やはり自分の努力が大切でした。
養豚家の皆様にも変化に対応した御提案ができるよう努めます。

近畿中四国地区担当 洲澤 佑輝



中四国・近畿地方を担当して2年が経ちます。今年も多くの方々に有益な情報提供が出来るよう更に精進いたしますのでご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。
私事です昨年第一子が産まれ父となりました。公私共に成長できる一年としたいです。今年も何卒、宜しくお願い申し上げます。

宮崎・大分担当 永木 宏明



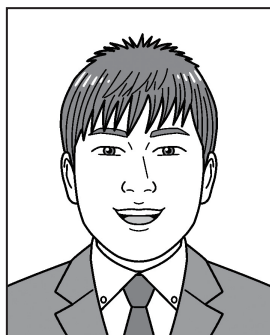
新年あけましておめでとうございます。
昨年のゴルフのスコアはなかなか伸びませんでしたが、今年は“運”と“集中力”でベスト更新を狙います！
もちろん仕事もフェアウェイど真ん中で頑張ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

鹿児島・沖縄担当 石川 秀倫



現在のエリアを担当して2年間が経ちました。養豚産業における現在までの発展と皆様のご尽力に興味深く勉強させていただいております。未来にむけて大きな変化と発展が期待できるなか、心と体を鍛え、皆様のお役に立てるよう2026年を邁進して参ります。

販売推進室 貫井 涼平



昨夏にフランスを訪れました。パリでは21時を過ぎても明るく、とても不思議な感覚でした。東京と比べて夏の日照時間は1時間長いそうです。今夏も暑いと思いますが、早起きすれば日本でも涼しさを感じながら、長い日差しを楽しめそうです。

お知らせ

～日生研ブログはじめました～

日生研の社内の雰囲気や日常の様子をブログでご紹介しています。
社員の声やイベントの様子など、リアルな情報をぜひご覧ください。

リンクはこちらから→

